

令和5年度
北見地区バドミントン選手権大会

新型コロナウイルス感染症対策
「競技・運営上の注意」

北見地区バドミントン協会

1. 基本的な考え方

公益財団法人日本バドミントン協会が作成した「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン」(令和5年3月10日改訂)、北海道バドミントン協会が作成した新型コロナウイルス感染症対策「競技・運営上の注意」(令和5年3月18日改訂)及び北見地区バドミントン協会が作成した新型コロナウイルス感染症対策「競技・運営上の注意」(令和5年3月28日=本冊子)に準じて、参加者および関係者の健康と安全の確保を最優先して実施する。

2. 会場への入場及び有観客試合の実施について

①本大会は、**新型コロナウイルス感染症防止の徹底を図ることを前提に、有観客試合での大会実施とする。**会場内への出入りについては、特に制限しない。

②**発熱者(37.5℃以上)の入場を禁止とする。**なお、体調が良くない場合(発熱・咳・倦怠感などの症状がある)、同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合は、自主的に入場を見合わせることを。

③会場への全ての入場者の**マスク着用は、基本的に個人の判断とする。**(ただし、状況に応じてマスクを着用すること。)

3. 会場内での使用する物品について

①感染拡大予防として、各所で使用する物品(消毒薬、遮蔽用具、清掃用具等)を事前に確認・準備する。

②出入り口付近や通路およびトイレや洗面所にアルコール等の手指消毒剤を設置する。

4. 大会会場内に関する確認事項

①密を避けるために**組み合わせやタイムテーブルは掲示しない。**

②待機場所および観戦については、原則、指定された場所や座席で行い、座席の移動は極力控えること。(自チーム選手が試合しているコート付近観覧席への移動も控える。)

③応援は声を出さずに拍手を持って行ってください。(手拍子禁止)鳴り物、うちわ、メガホンなどを利用した応援も禁止します。

5. 競技会場(競技スペース)及び競技関係用具類について

①遮光性に配慮の上、可能な限り窓や扉を開放して行う。

②コートサイドにはカゴやドリンクケースは設置しないのでバッグ等持参し、コーチングサイドもしくは所定の場所に置き、ドリンクも各自のバッグに保管する。

6. 競技関係者及び競技中の確認事項

①選手・主審・線審・得点板係等は状況に応じてマスクを着用する。

②選手同士や審判員との握手は行わない。

③シャトルの交換は主審に確認の上、選手がシャトルをカゴから取り出し、使用済みシャトルはカゴに戻す。

④プレイヤー同士や監督・コーチとのハイタッチ等の接触を行わない。

⑤汗をコート内やコートサイドに投げない。

7. その他

①大きな声での長時間の会話は禁止とする。

②適宜手洗いやうがい等により予防に努める。

◎新型コロナウイルス感染者数も減少傾向にあり、徐々に通常の大会に戻りつつありますが、しばらくの間は、一部防止対策を講じた上で運営して参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。